

CONTENTS

- 2018年度 FUJITSUファミリー会 春季大会 2
- FUJITSUファミリー会論文 論文受賞者座談会 4
- ICT基礎講座 Close-Up APIエコノミー ～API公開が新たなビジネスを創出する 6
- トップは語る 10
株式会社カイトックホールディングス 代表取締役会長 貝畑 雅二氏
- 講演録 12
国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授 一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長 新井 紀子氏
- HUMAN HUMAN 14
フリーライター 公益社団法人日本山岳ガイド協会 認定登山ガイド 柏 澄子氏
- Family's Information 15
- 支部見聞録(北陸支部) From福井 18

Family 2018 **383**号



表紙のことば (日本の鳥シリーズ)
東海支部
シロチドリ(三重)

体長約16cmとスズメより少し大きいくらいの鳥で、三重県内では留鳥として一年を通して見られる。県の鳥として指定されており、三重県警のマスコットキャラクター「ミーポくん」としても親しまれている。

砂浜や干潟、海浜植物の育成する自然海岸を主な生息場所としているが、環境変化に伴い個体数が減少してきているため、近年では、繁殖期の海岸清掃などの保護活動も行われている。



2018年度 FUJITSU ファミリー会

春季大会

5/18(金)、帝国ホテルにおいて2018年度春季大会が開催されました。全国から1,219名の会員・関係者が集い盛況な大会となりました。



FUJITSU
ファミリー会
会長 内田 悟氏



国立情報学研究所
社会共有知
研究センター
センター長・教授
一般社団法人
教育のための
科学研究所
代表理事・所長
新井 紀子氏

内田会長の挨拶で幕を開けた春季大会。昨年度の会長就任からひときわ注力された「会員数のさらなる拡大と維持」を振り返り、4年連続の会員数増加・ICTユーザー会として国内最大級の4,000会員に迫る結果に対し、感謝を述べられました。遠隔地の会員サービスの一環として開始した、ライブ配信映像によるセミナー受講や、創意工夫を凝らした企画策定など会員ニーズに沿った運営により、全国で約570回の行事が開催され、約26,000名と大変多くの会員にご参加いただきました。

また、2018年度の活動方針である「グローバル視点で“真の会員サービス”を創造」について、海外を意識した活動の充実・ロジカルな考え方や物事を多面的に見る力を養うなど、個々の潜在能力を引き出し、これからの企業に欠かせない人財の育成をファミリー会の使命として取り組んでいきたいと語られました。

全国から1,219名が集結

続いて富士通株式会社田中社長が挨拶。昨年度富士通が掲げたDigital Co-creationにより、お客様のデジタル革新に向け、実証実験を進めた結果、いくつかの共創事例が生まれたこと。またAIやデジタルアニーラといった独自の技術的なブレイクスルーを盾に、2018年度はお客様の成功に向けて、実証実験から実践へビジネスのフェーズを切り替えていくことを、グローバルでチャレンジしていきたいと述べました。

式典に続いて、多彩な肩書きで活躍される新井紀子氏による記念講演「AIが拓く未来-2030年の人間(ヒト)と社会を考える-」が行われました。

新井氏の講演の余韻が冷めないうちに始まった懇親会にも多数の方が参加され、大盛況のうちに2018年度の春季大会の幕が下ろされました。

(新井氏の講演録は本号P12-13に掲載)

2018 年度活動方針

「グローバル視点で“真の会員サービス”を創造」

ICT の発展は、国や地域、業種、業態を越えたボーダレスな競争・協業のビジネスインフラを実現している。さらには市場の多様化とグローバル化の進展で、企業ではビジネス変革を促す新たな価値創出やグローバルコミュニケーション力強化が求められている。

2018 年度のファミリー会は、グローバルな視点で会員ニーズを追究し、会員各位の期待に応える「真のサービス」を提供していく。

さらにファミリー会のプレゼンス向上を図り、会員各位が国内最大の ICT ユーザー会会員としてのプライドが持てる活動を展開していく。

ICT の新たな可能性の追究、会員企業の人財育成支援、経営革新・課題解決への貢献を通して、ファミリー会活動のプレゼンス向上を図り、会員の維持・拡大につなげる

- IoT、AI、デジタル革新など、ICTの最新動向や企業の先進 ICT 活用事例の提供
- 職種別・役職階層別の人財育成支援の推進
- ビジネス変革やイノベーション創出につながる継続研究活動の推進
- 会員企業の経営や ICT 戦略に役立つ情報発信、意見交換の機会提供
- ビジネススキル、ICT スキルの習得機会提供

グローバルな活動に挑戦する組織・個人に寄与する取り組み

- 海外ビジネストレンドの提供等、グローバルな視野を養うセミナー・研修の開催
- ダイバーシティ、女性の活躍を積極的に支援する活動の推進
- 個々の様々な能力が発揮でき、働き方改革につながる活動の推進

異業種間コミュニケーションの強化

- 地域会員の活性化を促す活動や会員相互の研鑽・交流が図れる場の提供
- ファミリー参加型カリキュラムによる参加の裾野拡大

震災復興支援活動の継続

- 震災復興支援は社会貢献の観点で継続的に取り組み、風化させないよう努める

支部間交流および LS 研究委員会との連携強化を一層推進する

- 支部間での活動事例共有や協業企画の実施、他支部活動へのオンライン参加など、支部同士の連携強化を図る
- LS 研究委員会と各支部とのシナジー効果を創出する活動を推進する



大会に先立ち行われた総会では、2017年度の活動報告などの後、2018年度の活動方針や予算案が承認された



富士通株式会社
代表取締役社長
田中 達也 氏

懇親会

挨拶
富士通株式会社
執行役員専務
北岡 俊治 氏



乾杯/挨拶
FUJITSU ファミリー会
副会長 西崎 宏 氏



中締め
FUJITSU ファミリー会
信越支部長 赤沼 正信 氏

